

令和6年度 事務事業評価一覧

No.	所管課名	事務事業名	事務事業の目的	令和6年度の主な取組	支出合計 (千円)	指標名（単位）	目標値	実績値	中長期的 方向性
1	資産管理課	庁舎管理事務(本庁)	庁舎利用者が安全で快適に利用でき、かつ、市行政の執行を適切に行うための機能を維持し、また、環境に配慮した施設維持管理を行う。	公共施設の包括管理業務委託の導入が2年目を迎えたことにより、統一的な基準による保守管理と修繕を実施し、予防保全など最適化に向けた庁舎管理を行った。 平成26年に導入し、老朽化の進んでいる構内電話交換機(PBX)の更新に関する情報収集を行い、庁舎全体の業務の円滑化につなげられるよう、令和7年度での入替業務の方向性を決定した。 庁舎内会議室の不足が続いている中で、運用方法の見直しや備品の選定を行い、用途に応じて幅広い使用が可能なオンライン会議ブース等を設置し、会議スペースの確保に努めた。	72,723	電気使用量の削減率(H30年度対比)(%)	95.00	106.00	継続
2	資産管理課	財産管理事務	公有財産(土地・建物)の有効活用を図れるよう、計画的な維持管理、未利用地の売却等の財産運営を行う。	包括管理業務委託は、委託事業者による専門的な視点から保守点検や巡回点検、修繕などを行い、安定的な施設管理を図った。旧第二給食センターにおいては、老朽化が進んでいることから、令和7年度の解体に向けて、建築課と協力を図りながら解体設計業務を実施した。	404,161	未利用資産(箇所)の有効活用・処分率(%)	90.00	83.33	継続
3	資産管理課	庁用車管理事務	庁用車の適切かつ効率的な運用及び環境に配慮した車両の導入を計画的に行う。	リース期間満了の車両がある場合はその必要性を検討するとともに、「ふじみ野市ゼロカーボンシティ宣言」に伴い、環境に配慮したEV(電気自動車)車やHV(ハイブリッド)車等に入れ替えた。	55,517	管理車両(共用車)の稼働率(%)	94.00	96.90	継続
						管理車両における共用車の割合(%)	33.00	29.49	
						更なる環境に配慮した車両の導入の割合(%)	50.00	52.56	
4	市民総合窓口課	庁舎管理等事務(支所)	職員及び来庁者に対し、安全かつ快適な施設環境を提供する。 大井総合支所複合施設の適正な維持管理を実施する。	大井総合支所開設から10年を経過し、不具合の出現した機器等や保守点検時等に見つかった指摘事項を改善するため、軽微な修繕は、令和5年度から開始された「包括管理」により行った。 包括管理に含まれない修繕として、大井総合支所駐車場防犯灯取替修繕(19,800円、44,000円、22,000円、48,400円、22,000円 合計156,200円)を行った。	30,586	光熱水費の削減率(使用量対比)(%)	95	93	継続
5	市民課	サービスセンター管理運営事業	利用者が安全・安心に利用できるよう施設の維持管理を行う。	令和5年度から施設管理の方法が大きく変わり、資産管理課が主管課となり包括管理委託が開始された。これに伴い、機械警備業務委託、電気パネルシャッター保守点検業務委託、自家用電気工作物保安業務委託、空調室外機保守管理業務委託、エレベーター保守管理業務委託、自動ドア保守管理業務委託、換気扇保守管理業務委託や突発的な施設修繕も対応されることとなった。委託事業者と緊密な連携をとることにより、緊急修繕が迅速に実施できるようになったため、安全安心な施設運営につながった。	35,369	電気使用量の削減率(%)	100.00	105.76	継続

No.	所管課名	事務事業名	事務事業の目的	令和6年度の主な取組	支出合計 (千円)	指標名（単位）	目標値	実績値	中長期的 方向性
6	建築課	建築営繕事務	市有建築物利用者が安全安心で快適に施設を利用できる環境整備を図るため、施設の新築や改修などの営繕工事を行う。	市有建築物の新築工事や改修工事については、各法律及び条例に基づき設計及び工事監理を行い、さらに安全安心で快適に利用できる施設を目指した施設整備に努めた。また、市有建築物の木質化について検討し、市民にやすらぎとぬくもりのある健康的で快適な公共空間を提供するとともに、循環型社会の構築や地球温暖化の防止に努めた。	46,882	市有建築物の営繕業務について(件)	54	80	継続